職務経歴書

日下武紀（クサカ タケノリ）

作成日：2026-09-28

職務要約

IoT・クラウド・生成AIエンジニア。製造業の現場からクラウド、生成AIまでを横断して15年。

組込み開発、無線機器、クラウド基盤の標準化とガバナンス、生成AIの業務実装を一貫して担当。

現場の課題を選択肢・コスト・影響範囲として提示し、意思決定を前進させる設計を専門とする。

基本情報

氏名

日下武紀（クサカ タケノリ）

生年月日

1991年03年19日（満35歳）

職種

IoT・クラウド・生成AIエンジニア

最終学歴

国立舞鶴工業高等専門学校 情報工学科卒 2012年3月

活かせる経験・知識・技術

技術・領域	経験	利用場面・担当工程	関与
AWS / クラウド基盤	2018年〜	設計・実装・運用、サーバレス、複数アカウント	主導
IaC（Terraform / CloudFormation）	2021年〜	全社標準テンプレート、セキュリティ準拠、自動化	主導
生成AI / LLM	2023年〜	業務実装、技術選定、PoCから社内展開	主導
Python / TypeScript / Node.js	2018年〜	バックエンド、フロント、クラウド上の業務アプリ	実務
C / C++ / RTOS（組込み）	2012年〜2018年	産業機械・小型無線機器のファームウェア	実務
回路・基板設計	2012年〜2018年	2〜4層基板、配線、EMC / UL	実務
CI/CD（GitLab / GitHub）	2018年〜	クラウド移行、オートスケール、共同開発環境	主導

職務経歴

オムロンデジタル株式会社

2018年5月 〜 在職中

職種　IoT・クラウド・生成AIエンジニア　／　事業内容　クラウドを基盤としたIoT・生成AIシステムの設計・構築

備考　旧社名 オムロンソフトウェア株式会社。2025年10月1日に社名変更。

生成AIを用いたPoC用のWebアプリ、クラウドインフラの構築　2023年4月〜

役割 開発リーダー ／ 規模 12名 ／ 技術 生成AI, サーバレス, AWS ／ 意思決定範囲 計画、要件、サーバレス設計、技術選定、育成、進行管理。

生成AIを業務へ載せるためのWebアプリとクラウド基盤が必要だった。サーバレス構成とマルチエンジン化を設計し、フロント・バックエンドの開発を指導した。グループ全体の活用推進プロジェクトへ採用され、社内DXコンサルティング10件、新規商品の企画と展示会出展につなげた。

オンプレ開発環境のクラウド移行　2023年4月〜

役割 プロジェクトリーダー ／ 規模 2名 ／ 技術 GitLab, CI/CD, AWS ／ 意思決定範囲 GitLabのクラウド化、オートスケールするCI/CD、ハイブリッド構成の設計と実装。

オンプレの開発基盤が需要に追随できず、運用コストも高まっていた。GitLabをクラウドへ移し、オンプレと組み合わせたハイブリッド環境を構築した。開発・運用コストを年間20百万円削減し、スケール可能な開発基盤へ切り替えた。

外部委託業者との共同開発環境の構築　2022年9月〜

役割 プロジェクトリーダー ／ 規模 5名 ／ 技術 ネットワーク, CI, セキュリティ ／ 意思決定範囲 ネットワークと開発環境の設計、自動検証の実装。

外部委託先と安全に共同開発できる環境がなかった。責任範囲を分け、高セキュリティなネットワークと自動検証を実装した。委託先との共同開発を、規約に沿った形で継続できる状態にした。

全社複数アカウント横断ガバナンスシステムの構築　2022年6月〜

役割 プロジェクトメンバー ／ 規模 8名 ／ 技術 AWS Organizations, ガバナンス, コスト管理 ／ 意思決定範囲 仕様、詳細設計、実装、テスト。

アカウントが増え、コストとセキュリティルールの適用が属人化していた。横断管理の仕組みを設計・実装し、社内ルールとセキュリティルールを共通で効かせる状態にした。コストの見通しとガバナンスを同時に立てた。

全社向けクラウドIaC標準テンプレートの開発　2021年9月〜

役割 プロジェクトリーダー ／ 規模 5名 ／ 技術 Terraform, CloudFormation, AWS ／ 意思決定範囲 企画から仕様、実装、テストまで。

全社のクラウド開発が個別最適になり、品質とセキュリティがばらついていた。社内ルールとセキュリティルールに準拠したIaCテンプレートを企画・開発した。以降のクラウド開発の起点として、効率化と品質の下限を揃えた。

WebHMIの開発　2020年5月〜2022年3月

役割 プロジェクトリーダー ／ 規模 2名 ／ 技術 Web, REST API, リアルタイム可視化 ／ 意思決定範囲 仕様、詳細設計、実装、テスト。

現場HMIを遠隔から扱える必要があった。軽量なWeb技術を選び、REST APIサーバとリアルタイム可視化を実装した。PoCとして、リモートアクセス可能なHMIの形を示した。

ローカル5G性能評価　2019年8月〜

役割 プロジェクトリーダー ／ 規模 2名 ／ 技術 ローカル5G, 計測, クラウド ／ 意思決定範囲 測定系の構築、分析、社内論文への貢献。

工場へローカル5Gを入れる前提で、実導入時の性能を測る必要があった。電波強度・帯域・応答速度の取得系を構築し、AGVのクラウド経由制御の評価に使った。分析結果を社内論文へつなぎ、公開の共同実証（オムロン・NTTドコモ・NOKIA）にも関与した。

地域環境監視クラウドシステムの開発　2019年8月〜2019年11月

役割 プロジェクトリーダー ／ 規模 2名（外注3名） ／ 技術 IoT, サーバレス, WebUI ／ 意思決定範囲 仕様、外注指示、システムテスト。

環境データを取得し、監視できるWebが短期間で必要だった。サーバレスでクラウド側を設計し、外注を含む体制でWebUIまで通した。IoT取得から監視画面までを、限られた期間で稼働させた。

産業機器向けETLの開発　2018年5月〜2021年3月

役割 プロジェクトメンバー（後半は移管を担当） ／ 規模 5名 ／ 技術 Vert.x, ETL, PLC, SDK ／ 意思決定範囲 詳細設計、実装、結合・システムテスト、商品化チームへの移管。

産業機器とITのあいだでデータ連携が分断されていた。Vert.xで疎結合なETL Gatewayを実装し、拡張用SDKとGUIを提供した。デジタルツイン構想の先駆けとなるIoT連携を形にし、商品化チームへ引き渡した。

株式会社メイテック　2015年2月 〜 2018年4月

職種 小型無線機器開発エンジニア ／ 事業内容 小型無線機器の設計・開発

インフラ用無線機器の開発　2017年4月〜2018年4月

役割 プロジェクトリーダー ／ 規模 4名 ／ 技術 無線, FW, C/C++ ／ 意思決定範囲 仕様、詳細設計、FW、企業間の折衝。

複数企業が関わるインフラ向け無線機器を、公募から実運用の手前まで進める必要があった。責任範囲を分け、完成度の認識を揃えたうえで製品を作った。フィールド試験を通じて、IoTインフラの制約を設計へ戻した。

FW開発環境の構築　2016年4月〜2016年7月

役割 プロジェクトリーダー ／ 規模 1名 ／ 技術 C/C++, テスト基盤 ／ 意思決定範囲 企画、仕様、詳細設計、FW。

ファイル管理とフォルダ構成が開発速度を下げていた。ハードウェア層のラップ、再利用クラス、テストコード環境を整えた。FW開発の品質と再利用性を、個人の工夫ではなく環境として固定した。

小型ワイヤレスセンサー機器の開発・設計　2015年4月〜2018年4月

役割 プロジェクトリーダー ／ 規模 5名 ／ 技術 回路, 基板, FW, EnOcean ／ 意思決定範囲 仕様、詳細、FW、回路、部門間折衝、EMS、工程立ち上げ。

小型無線センサーを、設計から量産の手前まで通す必要があった。回路・FW・工程を一人で抱えず、スケジュールとアクションを管理しながら進めた。開発インフラを同時に整え、量産移行の段階まで到達させた。

壁面設置表示機の開発　2015年3月〜2015年4月

役割 プロジェクトメンバー ／ 規模 2名 ／ 技術 FW, 回路 ／ 意思決定範囲 詳細設計、FW、回路。

展示会までの短納期で、壁面設置の表示機を仕上げる必要があった。詳細設計・FW・回路を分担し、出展に間に合わせた。出展後、関連プロジェクトへつながった。

太陽精機株式会社　2012年4月 〜 2014年12月

職種 産業機械開発エンジニア ／ 事業内容 製本機の設計・開発

製本機、折機、断裁機および周辺ラインを対象とした産業機械の設計・開発　2012年4月〜2014年12月

役割 プロジェクトメンバー ／ 規模 3〜5名 ／ 技術 C/C++, RTOS, 回路, 基板, UL, ISO ／ 意思決定範囲 仕様、制御ソフト、タッチパネル、回路、アートワーク、配線。

製本機とその周辺ラインを、仕様から配線まで内製する必要があった。制御ソフト、タッチパネル、回路、基板、配線を一貫して担当した。UL・DR・ISOを含むメーカー視点の検討を経験し、出荷前に現場の使い勝手を設計へ戻す進め方を身につけた。

保有資格

第一級陸上特殊無線技士 （総務省 関東総合通信局） 2021年7月 （生涯有効）
産業用ロボットの教示等の業務に係る特別教育（修了） （株式会社ロボットテクニカルセンター） 2020年12月
AWS認定（5資格） 取得経験あり （現在は更新しておらず失効）

外部アウトプット

GitHub
Zenn（『未来予測の設計図』）
Publishing Hub
LinkedIn
Qiita
AWS Builders Flash 寄稿（共著、2025）
OMRON TECHNICS Vol.169
Recalog（Podcast）

自己PR

現場の動線を変えずに、裏側でデータを整え判断を支える設計を重視しています。

判断の前提と採用しなかった選択肢を明示し、決定は立場のある人が行える形に整えます。

短期の速度のために運用と保守の負担を後ろへ送らず、引き継げる形で知を残します。

以上

本職務経歴書は個人の職務上の関心と実績を示すものであり、所属組織の公式見解ではありません。
内容は キャリアビジョン および GitHub と整合させています。